

音のバリアフリーを実現する「ミライスピーカー」、
彩の国シネマスタジオ埼玉会館の映画上映会アフター・トークショーにて採用
～85%超の方が、「非常によく聞こえた」「よく聞こえた」と回答～

株式会社サウンドファン（所在地：東京都台東区、代表取締役社長：山地 浩、以下「サウンドファン」）が開発・製造・販売し、音のバリアフリーを実現する「ミライスピーカー・モビィ（Moby）」が、特定非営利活動法人埼玉映画ネットワーク（所在地：埼玉県さいたま市、理事長：竹石研二、以下「埼玉映画ネットワーク」）主催で、彩の国シネマスタジオ埼玉会館で開催された『フォロー・ミー』上映会後のアフター・トークショーにて採用されました。

映画埼玉ネットワークは、地域に密着した上映会を企画開催しており、2019年2月27日に開催された上映会では、映画『フォロー・ミー』上映後に、同作の大ファンとして知られる『Shall we ダンス?』の周防正行監督によるトークショーが開催されました。同上映会の参加者は高齢の方の割合が比較的多く、より良い聴こえの環境を提供する必要があると考え、試験的に音のバリアフリーを実現する「ミライスピーカー・モビィ」がトークショーの部分で採用されました。トークショーに参加した方々に実施したアンケートでは、85%超の方が「非常によく聞こえた」「よく聞こえた」と回答し、多くの方がミライスピーカーの効果を実感された事が分かりました。

サウンドファンでは、今後も「言葉が伝わる」スピーカーの開発・提供を通じて、耳の聞こえに問題があってもテレビや映画鑑賞が楽しめるなど人々の幸せな生活をサポートする音のバリアフリーを実現していきます。



(写真提供：NPO 法人埼玉映画ネットワーク)

【参考】トークショー後のアンケート結果について

◆ アンケート実施概要

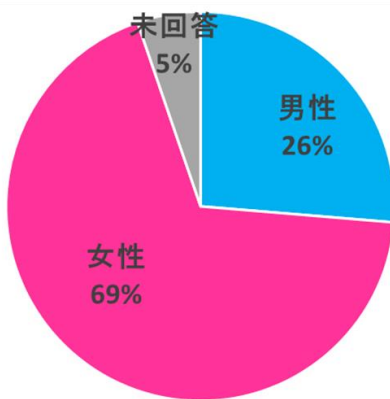
実施日：2019年2月27日

回答数：76名

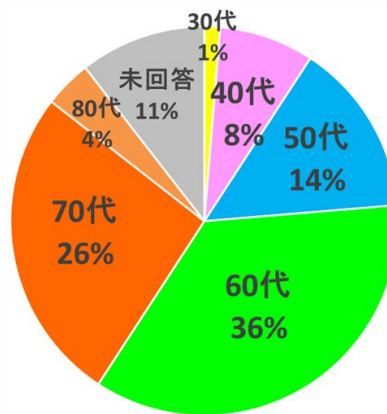
平均年齢：64.4歳

◆ アンケート結果

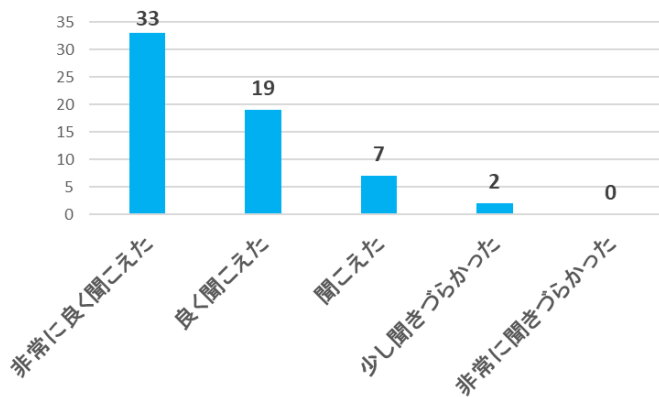
あなたの性別をお答えください。
(N=76)



あなたの年齢をお答えください。
(N=76)



今回のトークショーでは、『ミライスピーカー』（音の聞こえやすさをサポートするスピーカー）が使用されておりました。
実際にお聞きになられていかがでしたか？(N=61)



◆ アンケート結果からの考察

ミライスピーカーの設問については、有効回答者数 61 名（全回答者 76 名、平均年齢 64.4 歳）のうち、33 名が「非常に良く聞こえた」（5 段階評価の最高点）と回答。「良く聞こえた」まで含めると、61 名中 52 名（85%）の方に高評価を得た。また、参加者からは「優しい語りが綺麗に聞こえる」「一語一語良く聞き取れて大変楽しめました」「これからも使ってほしい」など、ミライスピーカーの出す音・言葉の聞き取りやすさを裏付ける感想を頂いた。

<「ミライスピーカー®」について>

サウンドファンが独自に開発した世界初の特許技術「ミライスピーカー®」の曲面振動板スピーカーは、100年以上変わらない従来の空気を押し出すコーン型スピーカーとは異なり、湾曲させた振動板全体から音が飛び出す構造により、広い範囲に特殊なエネルギーのある音を生成することができます。

その音である『曲面サウンド』は、聴こえにくい方をサポートすることができ、さらに、従来スピーカーと変わらない音質で、広く・遠くまでハッキリと音声を届けることができ、誰にとっても聴こえやすい音のバリアフリー環境を実現することができます。*

※「聴こえ」には個人差があります。



MIRAI SPEAKER

【ミライスピーカー®】

日本特許第 5668233 号及び
世界特許 韓国・オーストラリア・カナダ・メキシコ・アメリカ 登録済み
欧州をはじめ主要国へ出願審査中
他登録済特許あり

<「ミライスピーカー・モビィ (Moby)」の特徴>

- ・ワイヤレスマイク対応で、人員配置場所の自由度と業務効率が向上。さらに、同時に同じアナウンスの音を、離れた場所に設置された複数台のスピーカーから出すことが可能になり、お客様へ聞こえる範囲が拡大
- ・リチウムイオンバッテリー内蔵で電源コンセントにつなぐ必要がないため、スピーカーの置き場所の自由度が向上
- ・スピーカーが小型・軽量化したため（一般的な他社製品に比べて50%程度）、持ち運びが楽になるなど使い勝手が向上

■ 音の情報がうまく聞き取れない、伝わらない…「聴こえ」の問題を「音」のまま解決

日本人の約9人に1人は、毎日の暮らしのなかで、「聴こえにくい」という困難を抱えています*。2016年4月には障害者差別解消法が施行され、バリアフリーへの対応が官民ともに急がれております。「聴こえ」に不安をお持ちの方に対して、ミライスピーカー®を活用した「音のバリアフリー」社会をひろめることで、「音」による情報を「音」のまま伝えることが可能となり、特に災害時や緊急時に有効であると考えます。

※一般社団法人 日本補聴器工業会 JapanTrak 2015 調査報告 Page4、Page14 に基づく出典

http://www.hochouki.com/files/JAPAN_Trak_2015_reportv3.pdf

<「ミライスピーカー®」導入事例>

金融機関、区役所、老人ホーム、大学、教会、一般企業、高齢者のご家庭など、音による情報を明瞭にお届けしたいシーン（法人・個人）での活用が進んでいます。



[野村証券 セミナールーム]

野村証券 全国 97 支店セミナールームに導入。首都圏のある支店で開催した5回のセミナーで「ミライスピーカー®」を試験的に使用（既存のスピーカーは使わず、「ミライスピーカー®」のみ1台設置）。アンケートの結果として51%の方から「いつもよりよく聞こえた」という回答をいただきました。

<会社概要>

会 社 名： 株式会社サウンドファン

本 社： 東京都台東区浅草橋 1-32-6 コスモス浅草橋酒井ビル 4F

設 立： 2013年10月7日

代表取締役社長： 山地 浩

資 本 金： 4億2063万4千円

U R L： <https://soundfun.co.jp/>

事業内容： 「音で世界の人を幸せにする！」を理念にした、音のバリアフリーを実現する「ミライスピーカー。」の開発・製造・販売

本件に関する問い合わせ先

株式会社サウンドファン コミュニケーション戦略部

〒111-0053 東京都台東区浅草橋 1-32-6 コスモス浅草橋酒井ビル 4F

TEL: 03-5825-4749 / e-mail: info@soundfun.co.jp